

# がすべて認定されました

で行われた質疑の一部を掲載します。)

◀12月定例会で、決算審査特別委員会での審査内容を報告する横田委員長



## 一般会計

歳入決算額175億6千804万1千631円、歳出決算額170億6千811万8千578円で、歳入歳出差引残額4億9千992万3千53円のうち、3億5千万円を財政調整基金に積み立て、1億1千642万5千53円を平成20年度へ繰り越すものです。

問 市税について、不納欠損額が1億6千458万円あるが、この原因と件数について伺う。

答 件数は全体で2千838件です。そのうち最も多かったものが、病气、失業等経済的な理由により、納入に至らず、5年経過により徴収権が消滅したもので2千650件になります。金額にすると約1億2千400万円です。その他、相続放棄や会社の倒産等、徴収の見込みが明らかでないということから、即時に消滅させたものが約140件です。金額にすると約4千万円です。

問 生活保護を受けている世帯、人数について伺う。また、その世帯のうち母子世帯及び高齢者世帯の数を伺う。

答 19年度の保護開始件数は98件です。合計すると、19年度末で565人、366世帯となり、そのうち母子世帯が28世帯、高齢者世帯が170世帯となります。

問 19年度における1歳6カ月児健康診査事業及び3歳児健康診査事業の受診率を伺う。

答 1歳6カ月児健康診査受診率が90パーセント、3歳児健康診査受診率が89パーセントでした。18年度における1歳6カ月児健康診査受診率83・6パーセント、3歳児健康診査受診率80・2パーセントに対し、受診率は向上しました。

問 産業廃棄物不法投棄監視業務について、委託料315万円は60回分の監視業務に対するものとのことだが、その成果について伺う。

答 新規発見した現場が6件ありました。そのうち野焼きが3件、廃材等の不法投棄、堆積、搬入が3件でした。発見された現場については、市で確認後、産業廃棄物の場合、北総県民センターと合同で調査、指導を行ない、即時に対応しています。

問 落花生種子更新事業費について、事業内容を伺う。

答 千葉半立を栽培するに当たり、同じ種の使用による収量低下を防ぐため、種子更新を行う農家に対して、購入費用の2分の1を補助するものです。19年度は19軒の農家に対し、390キロ分の落花生種子購入費用の助成を行いました。

問 雨水排水対策について、早急な対応が求められているが、具体的な計画を伺う。

答 調整池用地の確保を図るとともに、現状の水路の維持補修、特に大関の寺下からの水路が十分能力を発揮できるように力を注いでいきたいと考えています。

問 消防団員の現状について伺う。

答 減少傾向にあり、定員595名のところ平成19年度、平成20年度ともに511名という状況ですが、地域によってはOBの方や地域役員、女性団員が加入され、地域を守っていただいています。



◀八街市消防出初式

問 就学援助費の周知方法について伺う。

答 就学指導時や保護者会等において説明をします。また、学校だよりや市の広報、ホームページ等にも載せています。

問 19年度から23年度までの5年間、学校図書館の整備促進という計画がだされているが、小・中学校ともに図書購入費が前年度並みである。計画的な整備方針はたててあるのか伺う。

答 各学校に図書館司書の資格を持った方を1名配置しています。その方が中心となって整備しています。

問 スポーツプラザのトレーニング室の利用状況について伺う。

答 19年度における利用者は1千359人です。18年度と比較すると337人増加しました。

## 国民健康保険 特別会計

歳入決算額74億7千805万4千13円、歳出決算額73億7千165万382円で、歳入歳出差引額1億640万3千631円のうち、